

中部方面混成団に約1050名が教育入隊

満開の桜の下、真新しい制服に身を包み、声高らかに宣誓



大津駐屯地

サービスの宣誓



大久保駐屯地

初々しくも力強い行進



混成団長訓示



豊川駐屯地

訓示受け



松山駐屯地

サービスの宣誓



入隊式の模様はYouTubeでご覧になれます！

詳しくは大津駐屯地のホームページをチェック！

大津駐屯地

検索

第15期一般陸曹候補生及び自衛官候補生入隊式

中部方面混成団（団長 芝 伸彦 1等陸佐）は、令和2年4月4日（土）豊川駐屯地、5日（日）大久保駐屯地、7日（火）大津駐屯地、10日（金）松山駐屯地において、第15期一般曹候補生約770名（男子約740名、女子約30名）、自衛官候補生女子約280名の入隊式を実施した。

満開の桜が咲く中、各自衛隊地方協力本部長や担当広報官が見守る中、真新しい制服に身を包み緊張した面持ちで臨んだ入隊式は、国旗に敬礼、申告、宣誓、執行者式辞等の順で進行した。

立会官として参列した混成団長は、「みんなのこれまでの過去は変えられない。では、光り輝く未来はあるのか。そんなに甘くもない。では、どうすればいいのか。それは『今を全力で頑張ること。これが未来に繋がる。今、大変なことから逃げ出したら、今、大変なことから目を背けたら絶対に未来は上手くいかない。自衛隊を続けていくうちに嫌なこと、辛いことがあるかもしれない。『絶対に逃げるな。』」

また、この教育に当たる教官、助教、中隊本部の皆さん、新隊員を我が子のように可愛がってあげて欲しい。」と訓示した。

各課程の教育は6月下旬まで約3ヶ月間にわたり行われ、自衛官として必要な基礎的知識及び戦技を修得させる。



MACB
QRコード

【編集・発刊】

中部方面混成団
本部広報室

〒520-0002
滋賀県大津市
際川1-1-1

TEL077-523-0034

【団長要望事項】

強くなれ



大津駐屯地

3月末頃から順次着隊



松山駐屯地

制服類の採寸、貸与



大津駐屯地

名札等の縫い付け



着隊から入隊式までの記録

Photo Gallery



大津駐屯地

基本教練（敬礼動作）の訓練



大津駐屯地

隊員食堂での食事



松山駐屯地

隊員浴場での入浴



幹部自衛官のサービスの宣誓



階級章の授与



3 km武装走

第47普通科連隊



初級幹部任官行事を実施

第47普通科連隊（連隊長 佐藤 篤 1等陸佐）は、令和2年3月16日（月）海田市駐屯地において初級幹部任官行事を実施した。

行事は、初級幹部任官者3名に対し、幹部任官を祝福するとともに、初級幹部としての重責を自覚させることを目的とし、当初3キロメートルの武装走、格闘訓練の組手を10本実施後、連隊所属全隊員の前で幹部自衛官のサービスの宣誓の順で行われた。

任官者は、終始中隊の先輩隊員から叱咤激励を受け全身全霊で行事に臨み、連隊長から階級章を授与された後、壇上から連隊所属全隊員に対し決意表明を実施して、初級幹部としての第一歩を踏み出した。

今後3名は、それぞれの中隊で部隊の牽引者となるべく任務に邁進していく。

第49普通科連隊



第9代連隊長 関谷1佐着任

第49普通科連隊（連隊長 関谷 拓郎 1等陸佐）は、令和2年3月16日（月）豊川駐屯地において着任式を実施した。

混成団長からの紹介の後、連隊行事に移行し、関谷連隊長は着任にあたり、「防衛警備、大規模災害などの脅威に対して与えられる任務にコア連隊・フル連隊の区別はない。任務に応える実力を保持し維持するためには、各人の意識と努力はもちろん地域社会の信頼を獲得して、即応予備自衛官が勤務する一般企業の直接的な理解・協力を得ることもまた不可欠である。

諸官が日々の訓練・業務にやりがいを感じ努力した分だけ日々成長し、あるいは勤務環境が改善できるよう隊務を運営していきたいと思う。（要旨）」と初心を述べた。



巡 閲



混成団長からの紹介



着任式

着任部隊長紹介



第49普通科連隊長

せきや たくろう
1等陸佐 関谷 拓郎

出身：北海道 昭和40年生まれ

統率方針「常即一体」
要望事項「現場第一」
「日々向上」

主要勤務歴

第12普通科連隊	(国 分)
富士学校普通科部	(富 士)
第16普通科連隊中隊長	(大 村)
陸上幕僚監部防衛部	(檜 町)
第1空挺団本部	(習 志 野)
第1空挺団第3普通科大隊長	(習 志 野)
第9師団第2部長	(青 森)
自衛艦隊司令部連絡官	(船 越)
第9師団監察官	(青 森)
第10普通科連隊長	(滝 川)
海賊対処行動支援隊司令官	(ジブチ)

第4陸曹教育隊



入校式（初級陸曹特技課程）



戦闘訓練（生徒陸曹候補生課程）



混成団長講話（陸曹候補生課程）

第4陸曹教育隊（隊長 長谷部 浩司 2等陸佐）は、令和2年4月1日（水）第63期生徒陸曹候補生課程を皮切りに、第136期初級陸曹特技課程、第37期陸曹候補生課程（1次）、第197期陸曹上級課程、第72期陸曹基礎英語課程計約310名の入校者を受け入れ、令和2年度の陸曹課程教育を開始した。

また、4月7日（火）に

は混成団長が陸曹候補生課程学生に対し講話、4月14日（火）には第10師団長（鈴木直栄陸将）が陸曹上級課程の学生に対して訓話した。

隊は「俺を見よ、俺に続け」の指標のもと入校学生の指導はもとより、基幹隊員についても自ら鍛える意識を持ち、令和2年度の各種課程教育を実施していく。

令和2年度陸曹課程教育開始